

第10回関西高校生英語ディベート大会（関西広域大会）
第2回関西高校生英語ディベートチャレンジカップ
実施要項

The 10th Kansai Area High School Debate Tournament
The 2nd Kansai Area High School Debate Challenge Cup

1. 主 催 一般社団法人全国高校英語ディベート連盟 HEnDA 関西ブロック
2. 後 援 滋賀県高等学校英語教育研究会
協 賛 GTEC（株式会社ベネッセコーポレーション）（依頼中）
京都外国語大学（依頼中）

3. 日 時 2024年8月24日（日）
8:45～9:00 受付
9:15～9:30 開会式
9:50～10:50 第1試合
11:15～12:15 第2試合
12:15～13:00 昼食
13:00～14:00 第3試合
14:30～15:30 第4試合
15:40～15:45 広域大会決勝ラウンド発表
16:00～17:00 広域大会決勝ラウンド
17:00～17:30 閉会式

4. 会 場 近江兄弟社高等学校
〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177 TEL 0748-32-3444

5. 大会の構成

○関西高校生英語ディベート大会（広域大会）

- ・HEnDAが定める広域大会の要件を満たすように、各都道府県からの参加チーム数に制限をかける。
- ・パワーペアリング方式による予選4試合を基に決勝ラウンドを行う。
- ・参加チームは、大会途中における選手の体調不良や大会スケジュールの大幅な遅延により帰宅が困難になるなどの合理的な理由を除き、第1試合から第4試合までの全てに出場するものとする。
- ・優勝チームに対して全国大会出場枠が与えられるようにHEnDAに具申する。

○関西高校生英語ディベートチャレンジカップ

- ・各都道府県からの参加チーム数に制限をかけない。
- ・試合数は参加チーム数によって変動するが、最大4試合、最少2試合とする。詳細については参加チーム確定後に大会運営委員会会議で決定する。
- ・優勝チームに対して全国大会出場枠は与えられない。
- ・当該チームと大会事務局の協議により参加資格や選手登録数などの規定を緩和することができる。

○この2つの大会はそれぞれ独立した大会であり、広域大会出場チームとチャレンジカップ出場チームとが対戦することはない。

○2つの大会を合わせての申込がHEnDAが定める広域大会の要件を満たす場合は、広域大会に一本化しチャレンジカップを開催しない可能性がある。

○2つの大会への参加チームの振り分けは、①当該チームの意向、②前年度各都道府県大会での成績を基に大会運営委員会会議で決定する。

○参加チーム確定後に突発的な理由により広域大会参加チーム数が奇数になった場合、チャレンジカップ参加チームの中からサブリメントチームを選出し、広域大会に出場するものとする。

○2つの大会の参加チーム総数は20チーム程度とする。

6. 参加条件等

(ア) 参加資格

- ・日本の高等学校在学者または高等専門学校3年まで、または中等教育学校の4年から6年に在学の生徒で HEnDA の「メイク・フレンズ憲章」を厳守できる生徒
- ・英語のネイティブスピーカーは不可

以下の海外生活経験者の条件に該当する者はチームに2名以内

- 1) 英語を第一言語とする国で12カ月以上滞在経験のある生徒（就学前は不問）
- 2) 英語を第二言語とする国の出身者である生徒（就学前は不問）
- 3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒

ただし、該当生徒で各試合に出場できるのは2名以内（試合ごとの変更は可能）

- ・チャレンジカップに関しては、当該チームと大会事務局との協議の上で、上記の参加資格を満たさない生徒の参加を認めることもある（中等教育学校の3年生や合同チームの規定を満たさない他校の生徒など）。

(イ) チーム構成 1校1チーム 選手登録は4～6名まで

原則、1校1チームですが、複数チーム希望される場合は、6の(イ)を参照下さい。

- ・各試合には4名が出場（試合ごとの入れ替えは可能）
- ・予選各試合のチェアパーソン・タイムキーパーは、原則として肯定側チームの所属校生徒が担当（登録メンバー以外の生徒や顧問でも可）。登録生徒が4名のチームには大会側が補充。
- ・特例措置：
 - ①合同チーム：同じ都道府県に所在する2つの学校が、ともに選手不足の場合、合同チームを組んで予選および全国大会に応募することを認める（ただし合同チームとして全国大会に応募する際には、予選出場時点のチーム構成を変更することはできない。また3校以上による合同チームは認められない）。
 - ②分校（広域通信制高校の各キャンパスなども含む） 同一学校であっても、遠隔地または交通不便などの理由で、本校と同一チームとして練習できない分校（またはそれに準ずる組織）は、HEnDA の承認を得れば、それぞれ単独で別チームとして参加することができる（申請書は HEnDAHP からダウンロードし、8月末日までに事務局に申請すること）。
- ・チャレンジカップに関しては、当該チームと大会事務局との協議の上で、上記の規定を緩和する場合もある（8名を登録し AFF と NEG で完全にメンバー構成を変えるなど）。
- ・4名以上で登録していたが選手の体調不良等により大会当日に選手が4人未満になった場合の措置は、別途定める。

(ウ) 帯同ジャッジ 1チームにつき帯同ジャッジ1名を派遣

- ・帯同ジャッジの登録は必須とする。
- ・帯同ジャッジを派遣できない場合、帯同ジャッジ代行費として参加費とは別途に5,000円を大会運営事務局に納付することによって派遣を免除することができる。
- ・帯同ジャッジは下記の条件A～Fのうち1つ以上を満たすこととする。

条件A) ディベート・ジャッジ経験——過去に HEnDA 全国大会や県大会の決勝トーナメントなどにてジャッジの実績があり、HEnDA ルールに基づいて試合の勝敗の判定を下す能力があり、かつ英語でのコメントも可能である。

条件B) HEnDA ルールの把握——HEnDA ルールブックを十分に熟読し、HEnDA ルールで開催されるディベート方式に慣れ、反則行為や試合運営の詳細などについても十分に把握できている。

条件C) 論題についての理解——今年度 HEnDA 論題の定義を十分に理解しており、同じ論題で行われたディベートを県大会や練習会などで観戦したりジャッジ経験がある。

条件D) 年齢・身分——原則として大学を卒業している社会人である。ただし大学生については、以上の三条件をみだし、しかも大学でディベート経験のある3年生以上についてのみ、特別にジャッジ資格を認める。

条件E) 上記4条件すべては満たしていないが、県大会レベルではジャッジ経験がある。

条件F) ジャッジ経験はないが、今後ジャッジ活動をするために、この大会で経験を積みたい。

(エ) 参加費

関西高校生英語ディベート大会（広域大会） 1チームにつき 6,000 円

関西高校生英語ディベートチャレンジカップ 1チームにつき 4,000 円

参加費の払込方法等につきましては、参加チーム確定後にご連絡します。

広域大会一本化での開催の場合、全てのチームを1チームにつき 6,000 円とする。

帯同ジャッジを派遣できない場合の帯同ジャッジ代行費 1人につき 5,000 円

7. 参加申込

(ア) 申込期日

関西地区（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）

6月9日（月）～7月18日（金）

関西地区以外からの参加申込

- ・関西地区からのエントリー状況に応じて、次の手順で申込を受け付ける地区を拡大する可能性がある。関西地区のみで関西大会成立要件を満たす場合は、関西地区以外への募集はしない。

☆関西近隣地区（東海・北陸・中国・四国・甲信越）対象

7月8日（火）～7月11日（金）を申込受付期間とする。

7月4日までの関西地区からの申込数を基に受付上限数を算出し、7月6日（日）に HEnDA 関西 HP (<https://henda-kansai.jimdofree.com>) で告知する。

☆全国対象

7月11日までの申込数を根拠に参加チーム数にまだ余裕があると判断できる場合、

7月13日（日）に HEnDA 関西 HP で告知した上で、募集対象を全国の学校に拡大する。

募集期間は7月15日（火）～7月18日（金）とする。

- ・同一日に複数の申し込みがあったために参加チーム数が上限を超えた場合、申し込みされた時刻に関係なく、同一日に申し込みをした学校全ての中から大会事務局による抽選で出場チームを決定する。
- ・関西地区以外のチームからの応募を開始後に総申込チーム数が上限に達した場合、関西地区（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）以外からの申込受付を停止する。その後も関西地区申込期間中は関西地区からの申込受付を続行し、関西地区からの申込があった場合事務局はジャッジや会場の確保などに努め、関西地区からの参加機会を保障するものとする。
- ・関西広域大会に同一府県からの参加が全体の4割を超える場合は以下（エ）に従う。
- ・申込受付終了後も参加申込数に余裕がある場合は、追加申込を受け付けることもある。その場合は、HEnDA 関西 HP で7月20日（日）に告知する。

(イ) 申込方法

- ・上記の申込期日内に Google フォーム【様式 I】にチームに関する情報を入力し送信する。

Google フォームのアドレスおよび QR コードは次ページに記載。

どちらの大会に出場することを希望するかを以下の選択肢より選んでエントリーする

- 広域大会（優勝校に全国大会出場権あり）にエントリーし、同一府県参加チーム数制限により広域大会から除外された場合にはチャレンジカップに出場しない
- 広域大会（優勝校に全国大会出場権あり）にエントリーし、同一府県参加チーム数制限により広域大会から除外された場合にはチャレンジカップに出場する
- チャレンジカップ（優勝校に全国大会出場権なし）にエントリーし、大会が広域大会に一本化された場合は広域大会に出場する
- チャレンジカップ（優勝校に全国大会出場権なし）にエントリーし、大会が広域大会に一本化された場合は広域大会に出場しない

参加申し込み送信後、5日以内に受領確認メールが事務局から届かない場合は、下記個人携帯または学校代表 TEL に連絡してください。

- ・参加チーム確定後、【様式Ⅲ】に選手に関する情報を入力し送信する。
様式Ⅲの入力締切は8月16日（土）とする。
チャレンジカップにおいて、例外規定が認められた選手のエントリー方法については、事務局から当該校に別途連絡する。

下記 URL または QR コードより、Google Form に送信して下さい。

【様式Ⅰ】チームエントリー	【様式Ⅲ】選手エントリー
	
https://forms.gle/tYUzEj8tp1maTh5U8	https://forms.gle/RigiaTMcu1Po9CZg7

(ウ) 複数チーム申込

複数チームでの参加を希望する場合、参加希望チームすべての申込を行うこと。

＊2チーム目の参加は大会事情により認められない可能性があります。参加チーム多数の場合は関西地区からの複数エントリーを優先します。また、参加可能な場合でもチャレンジカップへの参加またはサプリメントとしての参加になる可能性があります。ご了承のうえお申し込みください。また、帯同ジャッジについてはチーム数と同じ人数の帯同ジャッジを派遣してください。

(エ) 広域大会成立要件に伴うチーム調整

関西広域大会において同一府県からの参加希望チーム数が参加チーム数の4割を超える場合、該当府県から適切なチーム数をチャレンジカップへの出場に変更する。

手順1. 該当府県の参加校の自主的な申し出による

手順2. 前年度都道府県大会での順位が下位のチームより選定する

(オ) 広域大会「サプリメント」の規定

- ①大会正式出場チームとしては認定しない
- ②正式参加チームと同様に試合に臨むが、優勝権利を放棄する
- ③大会の進行状況によっては全試合に参加できないことがある
- ④大会参加費はチャレンジカップと同額とする

8. 競技規則 全国高校英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づく

9. 対戦方法

広域大会 パワーペアリング方式4試合を行い、その結果に基づき決勝戦を行う

第1試合の組合せは大会事務局役員複数名による抽選で決定する

チャレンジカップ 抽選により各チーム2～4試合行い、その結果に基づき順位を決定する

10. 論 題

Resolved: That the Japanese Government should ban children under 16 years old from using social media.

日本政府は16歳未満の子どもがソーシャルメディアを利用することを禁止すべきである。
是か非か。

11. 表 彰

関西高校生英語ディベート大会（関西広域大会）

上位5チーム 最優秀ディベーター1名・優秀ディベーター5名に賞状

＊大会要件を満たした場合、優勝チームには全国大会出場権が与えられる

関西高校生英語ディベートチャレンジカップ

上位3チーム 最優秀ディベーター1名・優秀ディベーター3名に賞状

12. 事務局 〒523-0815 滋賀県近江八幡市市井町177 近江兄弟社高等学校内

全国高校英語ディベート連盟 第10回関西広域大会

運営委員会 事務局 代表：近江兄弟社高等学校 中川 百合

問い合わせ連絡先 e-mail: nakagawa0228@vories.ac.jp

個人携帯：090-6735-1193 学校代表：0748-32-3444

<大会参加申し込み受付>

滋賀県立安曇川高等学校 一井幸治

エントリーに関する問い合わせ先 e-mail: debateshiga@gmail.com

13. ジャッジ・顧問打ち合わせ

8月9日（土） 9時～11時 オンラインにて実施

他地域の広域大会が8月9日または10日に開催される場合は日程を変更する可能性がある。

※後日、参加校にミーティングID等お送りします。

14. その他

①大会中の本部役員・参加者の連絡手段として、LINE Open Chat を使用します。また、大会に関する情報を、HEnDA 関西 HP を使ってお知らせします。

②スムーズな大会運営を行うために、LINE Open Chat 及び ZOOM には学校名（名前）を登録してください。

③Open Evidence ルールについては、詳しい内容を後日メールにてお送りしますので、ご確認ください。